

◆学校の教育目標 「心豊かでたくましくやりとげる陶の子」
～ やさしく かしこく たくましく ～

(1) 確かな学力の向上 **～かしこく～**

- ① 基本的な学習習慣づくり
- ② どの子どもも分かる・できる喜びが味わえる授業
- ③ 基礎基本の定着

- ・こま大学習の推進、話す、聞くなどの学習習慣の指導
- ・授業研究を行い、どの子どもも意欲を持ちよく分かる授業
- ・学力調査から実態を捉え、授業の改善や補強学習、知力の時間の工夫、個別指導
- ・家庭学習と読書の習慣化



(2) 響き合うあったかい心 **～やさしく～**

- ① 学級づくり、道徳教育の改善と充実
- ② 思いやる心を育む生徒指導の充実
- ③ 新しい仲間関係を育む活動

- ・道徳教育を学級経営の柱、笑顔のあいさつ運動、陶の絆コーナー、はばたき活動を位置づけ、人間関係を築く指導
- ・いじめは絶対に許さない立場、問題やトラブルについては全職員で対応
- ・稲津小との交流を各学年年1回の位置づけ



めざす学校
笑顔と活気やる気のある学校

『合い言葉』は **す え**

すすんで行動 え顔であいさつ



(3) 強い心と体 **～たくましく～**

- ① 子どもの危機管理意識の向上
- ② 体力と運動能力の向上、歯科保健活動の充実
- ③ 基本的な生活習慣の定着

- ・危険を自ら意識し自分の身は自分で守るように具体的に指導する
- ・チャレンジタイム、歯の10年カルテの活用の推進
- ・ノーテレビ・ノーゲームデーをPTA・幼中と連携して推進

(4) 家庭・地域との連携

- ① 家庭、地域との信頼関係の構築
- ② 教育相談活動の充実
- ③ 地域と共生・共創

- ・保護者、地域の協力的な信頼関係を継続し、情報交流を充実
- ・問題について保護者や地域の皆様と連携して解決に取り組む
- ・街づくり推進協議会等と連携と地域の人材や素材の活用